

楽しいだけでは終わらせない!

テキストでは、「予想」→「実験・観察」→「考察」という手順を踏んでいます。

テキストには、実験の記録を言葉や文章で記述する箇所が数多くあり、思考力と記述力を養えるように構成されています。

2009年度のカリキュラム（予定）

年 学	実施月	実験名	南草津校		守山教室	
			実施日	申込締切	実施日	申込締切
小学1～3年	4月	キラキラ万華鏡	25(土)	20(月)	30(木)	20(月)
	5月	えだのぼりテントウムシ				
	6月	カラフル人工イクラ				
	7月	ぶんぶんサークル				
	8月	ぐるぐる竜巻				
	9月	くるくる潜望鏡				
	10月	<開発中>				
	11月	いろいろカラーマジック				
	12月	<開発中>				
	1月	<開発中>				
	2月	空気は力持ち				
	3月	<開発中>				
小学4～6年	4月	色を科学する	25(土)	20(月)	30(木)	20(月)
	5月	モビールを作ろう				
	6月	クラフトプレーンを作ろう				
	7月	環境問題・石けんを作ろう				
	8月	浮力と浮沈子				
	9月	木炭の性質				
	10月	光の性質①				
	11月	空気砲を作ろう				
	12月	カイロの科学・冷却実験				
	1月	磁界とコイルモーター				
	2月	水溶液の性質				
	3月	時計反応と振動反応				
中学生	4月	環境問題・石けんを作ろう	25(土)	20(月)	30(木)	20(月)
	8月	月の光り方				
	12月	磁界とコイルモーター				

理科実験講座 お問い合わせ・お申し込みについて

■**お問合せ** 下記電話、メール、にてご連絡頂くか、教室までお越し下さい。

■**お申込み** 下記電話・FAX・メールにて、

申込み講座名・学年・氏名・参加教室名（南草津校／守山教室）

をお知らせ頂くか、教室までお越し下さい。

電 話 080-1512-1621 / 077-569-5408（南草津校）

※留守電の時は、お名前・連絡先をお入れ下さい。折り返し連絡致します。





FAX 077-569-5409（南草津校） ・ メール hisakuni@gakuseisha.com

費 用 小学1～3年生：1回2500円（外部生） / 2000円（内部生）

小学4～6年生：1回3000円（外部生） / 2500円（内部生）

中 学 生：1回3500円（外部生） / 3000円（内部生）

※実験キット代を含む ※内部生=個人別自立学習コースで学習中の生徒

<p>小学1～3年 (標準授業時間：40～60分)</p>	<p>南草津校 4月25日(土) 16:00～16:50</p>
<p>キラキラ万華鏡</p>	<p>守山教室 4月30日(木) 16:00～16:50</p>
<p>実験内容 ・万華鏡を作ろう!</p>	<p>持ち物 筆記用具・はさみ・(セロテープ※教室で用意)</p>
<p>「万華鏡は見たことがあるけど、キラキラと光るのはなぜかな？」</p> <p>子供達のそんな疑問を解決するためには、この実験が最適です。</p> <p>万華鏡を自分で作る過程で、万華鏡の中の光の反射の仕組みが自然と理解できるようになります。</p> <p>光の反射の概念を理解させるお勧めの実験です。</p>	
<p>持ち帰ることができるもの ・万華鏡</p>	
<p>小学4～6年 (標準授業時間：60分)</p>	<p>南草津校 4月25日(土) 17:00～18:00</p>
<p>色を科学する</p>	<p>守山教室 4月30日(木) 17:00～18:00</p>
<p>●実験1 色の足し算 赤・青・黄色の三色のカラーセロハンを使用し、様々な色を作り出すことで色の三原色について学びます。</p> <p>●実験2 色を分解してみよう クロマト紙を使用し、水性フェルトペンのインクに含まれている成分を調べます。</p> <p>●実験3 箱の中に見える「虹」 分光器を作成し、CDを使って「虹」を観察します。完成した分光器は、持ち帰らせることができます。</p>	<p>持ち物 筆記用具・はさみ・(セロテープ※教室で用意)</p> 
<p>カリキュラム対応範囲 学習指導要領：なし 入試対応：小6「音と光」 入試頻出度：中学入試★★☆☆☆</p>	
<p>中学年 (標準授業時間：60分)</p>	<p>南草津校 4月25日(土) 18:00～19:00</p>
<p>環境問題・石けんを作ろう</p>	<p>守山教室 4月30日(木) 18:00～19:00</p>
<p>●実験1 廃油の問題点を考える 「油と水は分離する」実は単純なことですが、どちらが上になるか覚えていらっしゃいますか？実際に入試にも取り上げられたこれらの問題を実際に試して体験します。</p> <p>●実験2 廃油のびっくり処理法 油をケン化させることで、実際に石けんを作ってみます。そのまま捨てては非常に問題である廃油が、有効活用できることを体験でき、環境問題に興味を持たせます。</p>	<p>持ち物 筆記用具・はさみ (セロテープ・防火用バケツ・水 ※教室で用意)</p> 
<p>カリキュラム対応範囲： 学習指導要領：小6「生活と環境」、中3「自然と人間」 入試対応(標準)：小6「環境問題」、中3「自然と人間」 入試頻出度：中学入試★★☆☆☆ 高校入試★★☆☆☆</p>	